



市民劇団・漁太公演 ミュージカル「対馬物語」

島は島なりに治めよ



11月5日。最後の朝鮮通信使から200周年を記念して開催された「朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会对馬大会」において、対馬市民劇団：漁火によるミュージカル「対馬物語」が上演され、全国から集まった朝鮮通信使縁地連絡協議会関係者・宗家第36代当主：宗中正さんをはじめ、大勢の市民を魅了しました。

座長 佐々木 達也さん

「この舞台がこけてしまったら、二度と対馬に演劇の土壌は育たない…」そんな気構えで臨みました。5月に台本の読み合わせが始まり、配役を決め、週1回の合同練習となりました。仕事をしながらみんなが集まるのは大変でしたね。でも本番は120%の出来だったと思います。ミュージカルを通じて、他の文化グループとコラボし、1つの舞台をつくりあげたことが、何よりの感動でした。地域づくりを可能にする芝居の力で、まだまだ融合できるし、対馬が誇れるものになるはずです。対馬をPRしていく1つの手段として、この劇団が役割を担えればと思っています。



宗中正さんとご家族もご観覧



橘 厚志さん（宗家家老：柳川調信役）

歴史を知ることとはとても大切ですが、かといって本を読むのも大変。ならば目に見える形で歴史を追体験すれば、感動もついてきます。また、特異な文化を創出する過程で他の文化活動グループとのコラボレーションは、演劇だけでなく多様な地域づくりに直結します。そこに市民劇団の意義があると思います。今回、宗家ご家族にご来席いただいたことも意義深く、対馬と旧対馬藩宗家の連携をますます親密にしてくれることでしょう。



俵 雄大さん

(宗家第19代当主：宗義智役)

半年前に役を頂いたときは正直、演劇を甘く考えていました。練習を重ねていくうちに、“義智”を演じる責任を感じ、本番では納得のいく演技ができました。たくさんの方から「次回作を」との声をいただき、本当に嬉しかったです。



小田 幸さん

(義智の妻：マリア役)

“マリア”の苦悩を演じることがとても難しく、またミュージカルということで歌が多く苦戦しましたが、終わって一安心しています。今まで全く関わりのなかった演劇に触れることができ本当に楽しかったですし、みんな一緒にがんばれたことが何より嬉しいです。



入るようにつめる観客。万雷の拍手に

人々の心情を市民劇団は見事に演じ、
ジをさらに盛り上げ、照明・音響・舞台
舞台を支えました。

るチカラ」が結集。その時、対馬がひと



河本 岳志さん

(宗家家臣：梯七太夫役)

今日の舞台を観て「良かった」と言ってくくださった方々が、対馬の歴史に興味を持ち、またどこかで話題にしてくださったら嬉しいですね。次回も頑張りたいです。



栗城 宏さん

(演出担当：劇団わらび座)

今回の舞台を宗家36代目も観に来てくださるということで、歴史のつながりを肌で感じ、祖先の魂を演じているという気持ちでした。無事に終わりほっとしています。団員の皆さんは100%以上の出来でした。主役の二人もかっこよすぎで、参ったなーって感じです。みんなの思いがあふれたエネルギッシュな舞台でした。



コーラスD：棧原 吉昭さん

劇団・舞踊・太鼓などいろんな団体の方と一つの舞台を作ることができたのが何よりの収穫です。「対馬を元気にしよう」という、一人一人の絆が今日の感動につながったと思います。



ありあけエコー：村尾 綾子さん

このような素晴らしいステージに立たせていただき感謝していますし、本当に楽しかったです。1回きりではもったいないような気がします。子どもたちにも、もっと対馬のことを知ってほしいですね。



川辺 真由美さん(宗家家臣：橘智正役)

対馬が一番大変だった時のストーリーを少しでもみなさんに伝えることができたかなと思います。今日は、娘2人と出演しました。一緒に参加しようと思ったのは「対馬の昔はこうだったんだよ」って知ってほしかったから。

川辺 万椰ちゃん(義智の娘：芳姫役)

今日は姫役をがんばりました。お母さんとお姉ちゃんとお出ることができて嬉しかったです。お客さんの拍手がすごかったです。



押田 美紀さん

(宗家家臣：景轍玄蘇役)

悟りを開いた和尚様の役でしたから、言葉の重みを意識しながら練習に取り組みました。大変でしたが、やり遂げた時の達成感は何ともいえません。この感動が「また次をやりたい」という気持ちにさせるんです。



飯島 優さん

(音楽担当：劇団わらび座)

旗揚げから2回目でミュージカルをやるなんてとんでもないことなんですけど、皆さんよく頑張ってくれました。観客の反応が温かかったので役者が助けられましたし、この1回にかける気迫が土壇場に出ていましたね。団員

が増え、これからさらに市民に支持される劇団になってくれれば、僕らが来た甲斐がありますね。



藤間流扇智衛会：菅野 紀子さん

ミュージカルなんて想像もしていませんでしたが、みなさんと一緒に出演させていただき本当に良い経験になりましたし、これからも色々なことに挑戦していきたい気持ちです。市民劇団のみなさんが真剣に取り組む姿に圧倒されました。

立ち見が出るほどの満席のホール。食い包まれたカーテンコール。

対馬の歴史の1ページとそこに刻まれたコーラス・日本舞踊・太鼓の共演がステージ装置等ステージ裏でも市民ボランティアが

まさに「底チカラ」・「市民チカラ」・「広がきわ輝きました。



佐須響心会：杉村 智律さん

前回・今回と市民劇団の舞台に立たせてもらいました。先生方から、テンポと強弱を意識した演奏をとアドバイスを受け、練習を重ねました。他団体の皆さんと一緒に作品を作りあげ、対馬を盛り上げることが出来たことが嬉しいです。